



図書館だより

NO. 249 2019年2月号
(2019年2月1日発行)

はつかいち市民図書館

電話 (0829) 20-0333

廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



特別整理期間に伴い、

2月22日(金)～2月28日(木)

を休館いたします。



特別整理期間中は図書館を休館し、所蔵資料の総点検を行います。

図書館にある全資料のバーコードを読み取って、コンピューターのデータと照らし合わせ、行方不明になっていたり間違ったところに置かれていたりしていないかをチェックします。

休館中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

大野図書館 2月7日(木)～2月14日(木)

さいき図書館 2月26日(火)～3月1日(金)

※2月25日は月曜日のため休館しています。

* 今月の展示 *

《中央展示》

「こころの栄養、大人絵本」

絵本は子どもだけのもの、ではありません。
飾っているだけでも癒されたり、昔懐かしい
絵本から新しい発見があったり、暮らしのヒント
になったり…。いろんな視点から、絵本を手
にしてみませんか。

大人の暮らしを彩る絵本を集めて展示して
います。



《企画展示》

いだてん

『韋駄天』

NHK大河ドラマ

「いだてん～東京オリム

ピック断」が始まりました。

「韋駄天」とは、仏舎利を盗んだ鬼を追いか
けて取り戻した足の速い神さまのこと。足の
速い人のたとえに使われています。

このことにちなんで、陸上・マラソン・ラ
ンニングなど「走る」ことに関する資料を集
めて展示しています。

展示期間：1月25日(金)～2月21日(木)

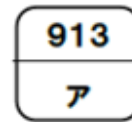


さくらの小部屋 第8回



みなさん、こんにちは！ はつかいち市民図書館広報担当のはつかいちさくらです。

今回も引き続き本の内容を表している記号→
紹介していきますよ～！



ぶんるいきごう
「分類記号」の数字について

さて、今回は「5」と「6」の数字から始まる本です。この内容を覚えておくと、料理の本は「5」！ 園芸の本は「6」！ という風に図書館で本が探しやすくなります（*´∀`*）
（みなさんに覚えてもらいやすいように記号をキャラクター化しています）

分類記号が「5」から始まる資料は「技術」です。
乗り物、機械、裁縫、料理など、生活や暮らしに関する本が
集まっています。

料理や服を作るのが好きな女の子です。



5
技術

6
産業



分類記号が「6」から始まる資料は「産業」です。
農業、園芸、飼育、商業、交通などに関する本があります。

農作業が好きな元気な男の子です。

次回は「7」から紹介していきます！ それではまたゞ(๑!!)ゞ

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『国家と教養』藤原正彦／著 新潮社 S002/7

『英文社説で読む平成』ジャパンタイムズ／編 ジャパンタイムズ 071/E

『VRは脳をどう変えるか?』ジェレミー・ベイレンソン／著 倉田幸信／訳 文藝春秋 141.5/ハ

『上皇の日本史』本郷和人／著 中央公論新社 S288.4/ホ

『司法書士の「お仕事」と「正体」がよ～くわかる本』第2版 大越一毅／著 秀和システム 327.1/オ

『がんになっても心配ありません』がん研究会／監修 ロハス・メディカル編集部／編集 国書刊行会
494.5/カ

『女子の筋トレ&筋肉ごはん』坂詰真二／監修 河村玲子／監修 新星出版社 595.6/シ

『西村和雄ぐうたら農法』西村和雄／監修 学研プラス 626.9/ニ

『基礎から始めるスポーツクライミング』東京都山岳連盟／監修 日本文芸社 786.1/キ

『NHK ラジオ深夜便絶望名言』頭木弘樹／著 NHK<ラジオ深夜便>制作班／著 飛鳥新社 902.7/エ

『行ったり来たり寝ころんだり』あおきひろえ／絵と文 新日本出版社 914.6/フ

『贖罪の街』上・下 マイクル・コナリー／著 古沢嘉通／訳 講談社 B933/コ

『平成くん、さようなら』古市憲寿／著 文藝春秋 F/フ



『おどろいたりす』

イーラ/写真 マーガレット・ワイズ・ブラウン/文 戸澤柊/訳 文遊社 E/I

りすとねこが都会の高いところでいっしょにくらしています。ふたりだけの小さな世界で遊びまわるのに大いそがし。外の世界のことなんて考えてもみませんでした。

しかしある日、りすは「ぼくはせかいをみにいくよ」と言いました。「またちゃんとあえるかな」とたずねるねこに、りすは「わからないな」と答えます。それでもりすは、ねこがねむっている間に考えに考えて、考えに考えてしっぽをぴん！ 外へ出かけていったのです。

『二ひきのこぐま』でおなじみのイーラと、ブラウンによるモノクロ写真の絵本です。



～今年度も行って来ました！～

ブックトークボランティア派遣事業

ブックトークとは テーマに沿って一定の時間内に数冊の本を複数の聞き手に紹介する読書案内の1つです。

はつかいち市民図書館には、ブックトークの勉強グループ「**ブックトークの会ピッピ**」があります。平成23年度から市内の小学校で、ボランティア派遣事業を実施しています。対象は3～6年生。ボランティアは現在9人です。今年度は初めて応募があった学校を含む5校を訪問しました。

実施したクラスではその後、休憩時間や給食後に10人ぐらいて1冊の本を取り囲んで集まって、みんなでワイワイ読むようになったり、あまり本を読まなかった男の子が本に興味を持ち始めたりしているそうです。

先生方の感想から

- ・本の世界に入り込める素敵な時間でした。
- ・絵本から物語本へ移っていく3年生に最適の選書です。
- ・思わず手に取って読みたくなるような工夫がたくさんありました。



6月 大野西小学校3年生で実施 テーマ「ドキドキする話」

1. 「にんじゃあまがえる」

松井孝爾/監修 榎本功/写真撮影 チャイルド本社 E/E

2. 「長くつ下のピッピ世界一つよい女の子」

リンドグリーン/作 大塚勇三/訳 桜井誠/絵 岩波書店 949/リ

続編紹介「ピッピ船にのる」「ピッピ南の島へ」

3. 「ぺちゃんこスタンレー」ジェフ・ブラウン/文 トミー・ウンゲラー/絵

さくまゆみこ/訳 あすなろ書房 933/フ

4. 「かさぶたくん」やぎゅうげんいちろう/さく 福音館書店 E/ヤ

5. 「おさるになるひ」いとうひろし/作・絵 講談社 913/イ

「おさるはおさる」「おさるがおよく」

6. ストーリーテリング「ちいちゃい ちいちゃい」

「イギリスとアイルランドの昔話」より

石井桃子/編・訳 J・D・バトン/画 福音館書店 933/イ



紹介者
白石久美さん



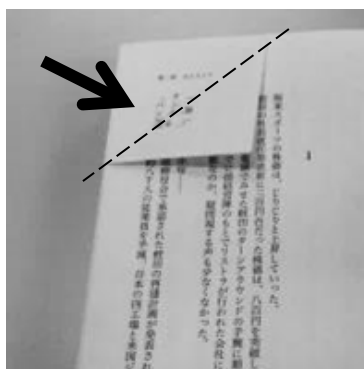
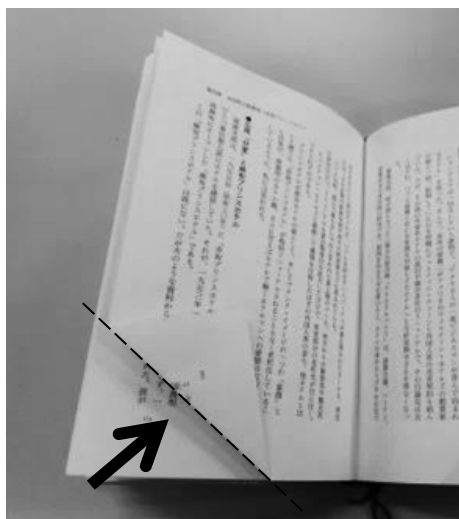
ブックトークの後、子ども達はお目当ての本にワッと集まり夢中で読んでいます

＝ ブックトークの会ピッピの勉強会 ＝

- 日時：土曜日の午後1時30分～（月1回程度）
- 場所：はつかいち市民図書館
- 内容：プログラムについての意見交換など
- 問合せ：電話（0829）20-0333

※次回は2/16、『大どろぼうホッツェンプロッツ』の読書会を予定しています。

ブックトークに興味のある方、ぜひ、見学にお越しください！

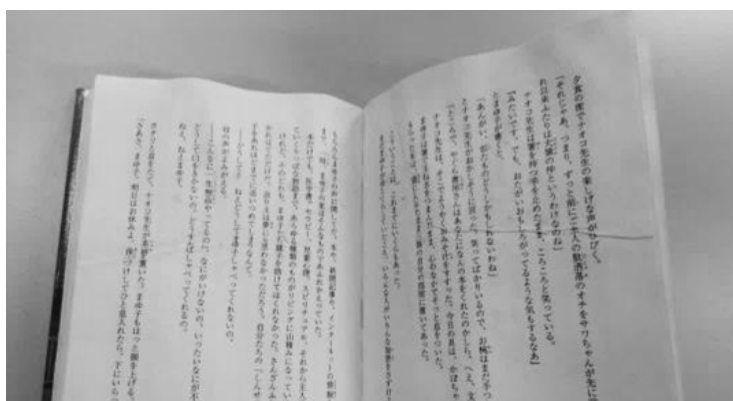


ページが
折られた本…



答えが書き込まれた本…

水に濡れてブヨブヨになった本…



読みたい
ですか？

図書館の資料は「あなた」を含めた「みんな」のものです。

あなたが大切に扱ってくれたらみんなも大切にしてくれるはずです。ご協力をよろしくお願いいたします

(誤って資料を破ってしまった場合は、破れた破片と一緒にそのまま図書館までお持ちください。専用のテープで直せる場合があります。セロハンテープは傷みやすいのでご自分では補修しないでください)。

2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 ◎	2
3	4	5	6	7	8	9 ★
10	11	12	13	14	15 ◎	16
17	18	19	20	21	22 休館	23 休館
24 休館	25 休館	26 休館	27 休館	28 休館		



◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分～

2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。

相談カウンターにお申し付けください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～



※場所はいずれも図書館会議室です。